

理論訓示 第3回

イメージ化能力と空間認識能力

パズル道場のプログラムの半分ぐらいは立体図形をトレーニングするプログラムになっています。ですからこのプログラムに取り組みれば立体図形に強くなります。しかし本当の目的は立体図形に強くなることではないのです。本当の目的はイメージ化能力を高めることなのです。イメージ化能力というのは書かないで頭の中だけで考えて答えを出せる能力のことです。そしてこのイメージ化能力を高めるにはいくつかの方法があります。そのうちの最も重要な方法がこの立体図形のトレーニングをすること、もう少し言い方をかえると空間認識能力のトレーニングをすることなのです。

それでは空間認識能力とは何か。立体をイメージする能力ですね。実際に目の前に立体の実物があるわけではないんだけど、それを平面に表した図、展開図とか見取り図とかそういうものを見て立体をイメージする能力です。

実はこれは、お勉強だけではなく皆さんが大人になってから、さまざまな分野でお仕事で役立ちます。一番有名なのはお医者さんです。レントゲンって知ってますか。レントゲンというのは平面ですね、その平面の画像を見て実際の立体の体を想像する。これはまさに空間認識能力です。この能力を高めると勉強だけではなく、さまざまなことに役立つということなんです。スポーツにもたくさん役立つんですよ。

さらに空間認識能力で大切なのは分解や合成をすることです。実際には分解されていないものを分解したり、合成したり、合成というのは合体ということですね。それを頭の中でイメージする能力です。

さて、パズル道場にはこの空間認識能力を高めるためのさまざまな秘密の学習法があります。秘伝というやつですね。

でも秘密といっても実はみなさんはもう普通に授業でやっています。では一体どのトレーニングがこの秘伝なのかこれについてはまた改めて説明しますね。

それでは頑張ってください。